

取扱説明書 / 施工要領書

このたびは当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に本書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
お読みになった後もすぐ取出せる場所に大切に保管してください。

【施工業者様へ】

施工後は、お客様に必ず本書をお渡しください。

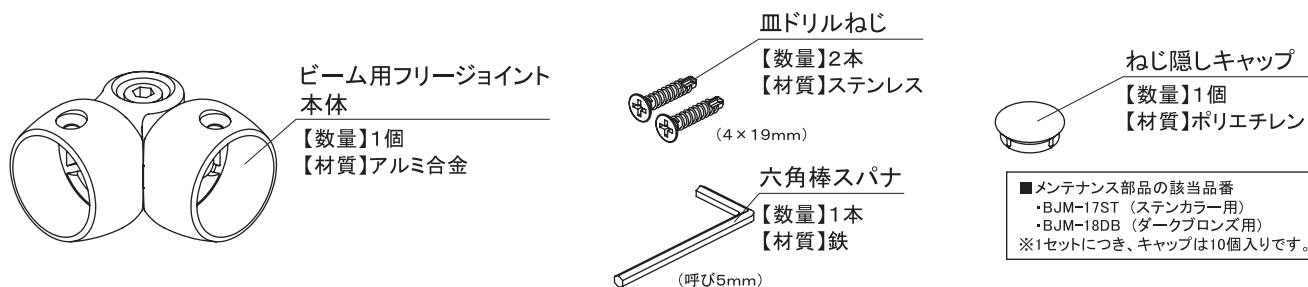
【お客様へ】

本書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が発生した場合、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
転居される場合、次に入居される方にこの施工要領書をお渡しください。

マークの種類について

- ⚠ 警告 死亡または重傷を負う可能性がある内容
- ⚠ 注意 軽傷または物的損害が発生する可能性がある内容
- 🚫 禁止行為
- ❗ 必ず行う

部品明細



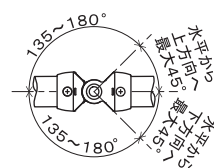
安全上のご注意

- ⚠ 警告**
- 🚫 製品に無理な力を加えない。
本製品を無理に押ししたり、引いたりしない。ビーム部分がたわんだり、部品が破損し、思わぬケガの原因になる。
 - 🚫 製品を分解・改造しない。
固定部のねじ等をゆるめたり、製品を分解・改造しない。使用時に脱落したり予期せぬ故障の原因になる。また、重大事故につながる場合がある。

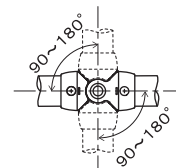
- ❗ ビーム用フリージョイントは最小限の数で取付ける。
- ❗ ビーム用フリージョイントの両側には、ビーム固定金具を必ず2個ずつ以上取付ける。

- ❗ ビーム用フリージョイントの角度調整範囲は、上下方向に45°まで、水平方向に90°～180°とする。

【上下方向角度調整範囲】

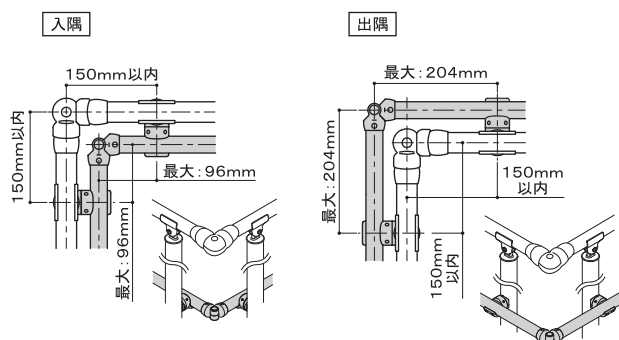


【水平方向角度調整範囲】

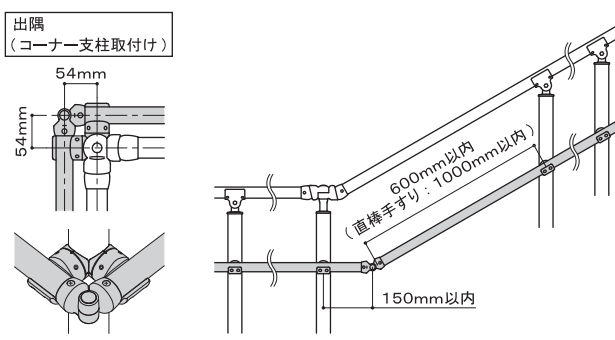


- ⚠ 注意
- ❗ コーナー部分または勾配変更部分への取付けは、下記寸法を必ず守る。

【コーナー】 ※ビーム用フリージョイントはキャップが必ず上になるように取付ける。

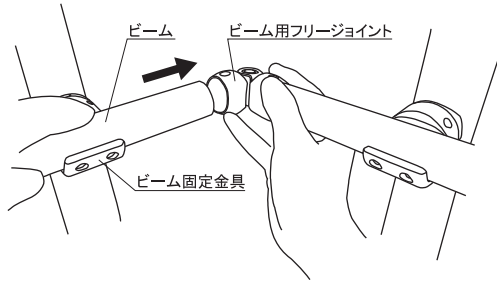


【勾配変更】



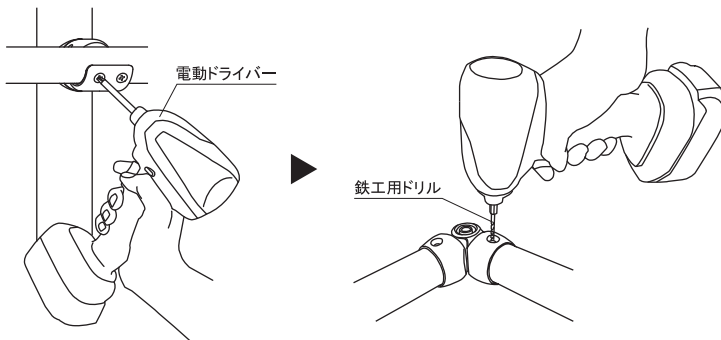
施工手順 取付方法

- ① ビーム固定金具に仮置きしたビームを、ビーム用フリージョイントに挿入して角度を調整する。



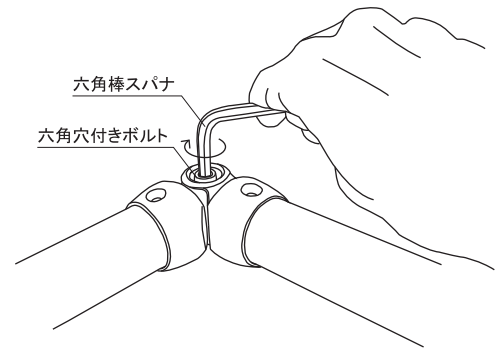
- ❗ 角度の調整は、ビームがビーム用フリージョイントの奥まで（のみ込み17mm）挿入された状態で行う。

- ③ ビームをビーム固定金具に取付けた後、ビーム用フリージョイントを取付けるため、鉄工用ドリル（φ3.3mm）で下穴をあける。

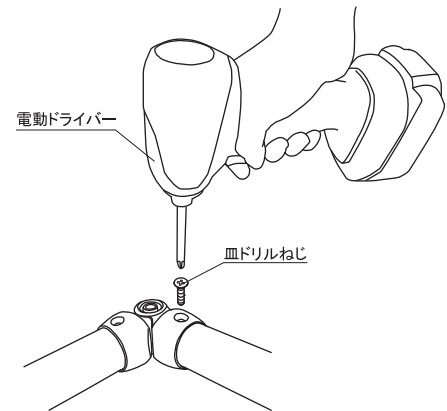


- ❗ ビームとビーム固定金具の詳細な取付け方法は、ビームに付属している取扱説明書 / 施工要領書で確認する。

- ② 角度が決まったら六角棒スパナ（呼び5mm）で六角穴付きボルト（M6×25mm）を仮固定する。



- ④ 皿ドリルねじ（4×19mm）でビーム用フリージョイントにビームを固定する。



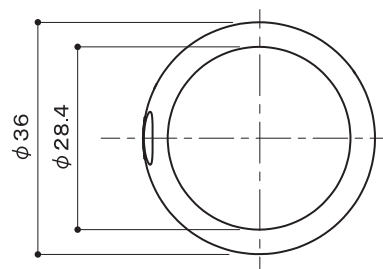
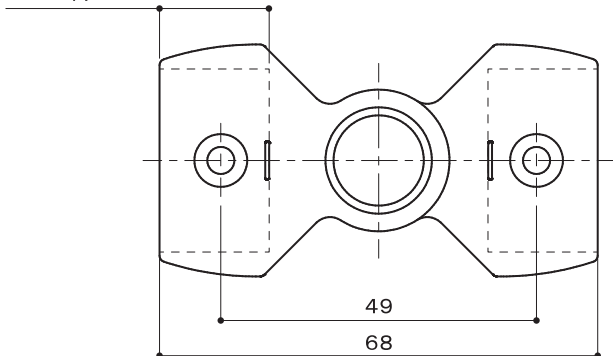
- ⑤ 仮固定していた六角穴付きボルト（M6×25mm）を本締めし、最後にねじ隠しキャップをはめ込んで完了。



- ❗
- 六角穴付きボルトの本締めはワッシャが確実に密着するまで締む。締込み不足の場合、脱落の恐れがある。
 - ねじ隠しキャップは指で圧入し、はめ込む。取りはずしの際は、キャップのすき間に薄い板等を差込み取りはずす。
 - 施工後はガタツキがないことを必ず確認する。

製品図面

ビームのみ込み
17



(単位: mm)